

2022 年度 経営学部 FD 活動報告

経営学部 FD 委員会委員

「2022 年度経営学部 FD 活動方針・活動計画」にもとづき、以下の活動を行った。

1. FD 研修会の実施

経営学部のカリキュラムに関して、2019 年に発足した経営学部カリキュラム改正ワーキンググループはこれまで断続的に数回の議論を重ね、昨年度 3 月にはカリキュラム改正の大枠が示されたが、今回の研修会では、ワーキンググループによってまとめられた最終的なカリキュラム改正最終答申をメンバーが説明すると共に、参加者と将来の経営学部教育の在り方を議論した。最終答申では昨年度の FD 研修会で議論した通り、4 コアを満遍なく学べるカリキュラムを踏襲させたものとなっていることが確認され、また今後のカリキュラム実施における問題点についても意見が交わされた。

開催日時：2022 年 12 月 14 日（水）17:00～18:30

開催場所：Zoom ミーティング

話題提供者：経営学部カリキュラム改正ワーキンググループ、南川和充経営学部長

タイトル：経営学部カリキュラムの自己点検について

2. 「基礎演習 AB・CD」担当教員ミーティングと授業内容データベース作成

2022 年 6 月 29 日（水）および 2023 年 1 月 18 日（水）、オンラインにて「基礎演習 AB」と「基礎演習 CD」の担当教員ミーティングを実施した。担当教員は、ミーティング前に各クラスの授業内容、使用教材、運営方法、気が付いたことをポルタに登録し、内容をデータベース化し、ミーティングではその内容を参照しながら質疑応答が行われた。

ミーティングでは、担当教員がそれぞれの特徴を活かした授業を実施していることが明らかになり、よりよい授業を実施するためのアイデアを交換する場となった。昨年度は例年と比較して学生のやる気や能力に問題があるクラスが多く、レポート課題なども雑な学生も多いことが報告されていたが、本年度は少し改善された様子が報告されるなど、各クラスの様子などを情報共有した。

3. 教育・研究業績リストの掲載

教員の研究教育上の資質向上をめざし、学部教員の前年度 1 年間の教育・研究業績リストを、学内紀要『南山経営研究』に掲載した。

4. 学生アンケート調査結果の情報共有

経営学部生（1年生と卒業年次生）を対象としたアンケート調査結果が、前述の「基礎演習AB」担当教員会議で報告された。経営学部の選択理由や、学生生活の振り返りのデータをもとに、経営学部の特徴や課題を教員で共有した。

以